

幼児だより 2月号

2026年2月2日 発行

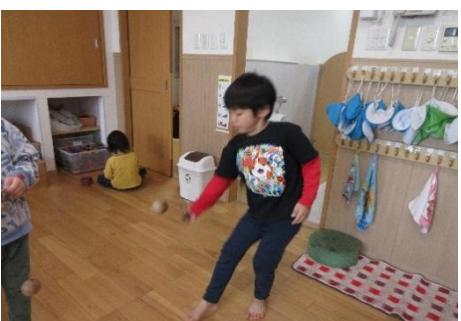
1月後半は厳しい寒さが続き雪が散らつくこともありましたね。寒い日が続く中でもこどもたちの元気な声が室内を暖かくしてくれています。寒くても楽しさを見つけるのが得意なこどもたち、お正月の伝承遊びのコマ回しやけん玉・福笑い・すごろく・あやとり・凧あげなどたっぷり楽しみました。最近のブームはあちこちでいろんな鬼ごっこをしてたくさん走って、寒さも吹き飛ばしています。

今月は暦の上では春を迎える節分があります。節分に向けて鬼のお面作りもしています。色とりどりの賑やかな鬼に扮して節分という行事も楽しみたいと思います。

引き続き寒さや乾燥が気になる時期ではありますが、感染症、風邪やインフルエンザに負けず、予防に気を配りながら元気に過ごしたいと思います。

25日(水)には親子デイを予定しています。お忙しいところ恐縮ですが、ご参加よろしくお願ひします。

お正月あそび(こま回し・けん玉・凧あげなど)



縄跳びチャレンジ

運動遊びで短縄にチャレンジしています。縄を回すのがひと苦労のらっこさん、前跳びを頑張っているいるかさん、後ろ跳び、かけ足跳びなどの跳び方にも挑戦しているくじらさんです。



もちつき



〈食育〉柑橘類の
食べ比べ



〈中国料理〉春巻き作り

冬の自然体験・廃線ハイク（くじら）

1月22日(木)、くじらさんは廃線ハイクへ行きました。鳥のさえずり、落ち葉、自然に囲まれた中でのハイキング。絵本『わんぱくだんのてんぐのすむやま』を読んで出かけたこともあり、てんぐの住家を探しながら暗いトンネルにドキドキしながらたくさん歩きました。



あそびを極める

冬休みが終わり、賑やかな保育園が戻ってきたある日、年少児の Gくんはお正月あそびとして用意しているコマに興味を持ちました。



コマにも色々な種類があります。紐を巻きつけて回すもの、手で回すもの、息を吹きかけて回すもの等を部屋にも用意しています。

初めは、紐を巻きつけて回すコマに興味を持ちました。

けれど、巻きつけ方や回し方が難しく、何度もチャレンジした後、紐を巻きつけるコマをやめて、手で回すコマを選び、遊び始めました。

Gくんは手で回すコマがとっても上手い！保育士と勝負しても勝つほどの実力です。
この様子をお母さんに話したところ、お家にもコマがあり、遊んでいとの事でした。



止まっているように見える
くらいまわっています。
すごい、Gくん！！



別の日に、Gくんが「いっしょにこまをしよう」と誘ってくれました。

コマ回しの腕がさらに上がっています。Gくんの回すコマはまるで止まっているように見えます。

この時、Gくんとコマ回し勝負をしましたが、負けてしまいました。繰り返し楽しむ中で、コツをつかんだ Gくん。

これからも、遊びの中での成長を見守っていきたいと思います。

「だって、おへやきれいなほうがいいから」



年末、一足先に休みに入るおともだちが自分のロッカーや玩具棚を掃除していました。それを見ていた、何でもやってみたい・真似したい Sくんが「ぼくもやる～」と、掃除を始めました。Sくんは、まだ次の日も登園なので「Sくん、明日みんなで大掃除するで。だから、明日でもいいんやで」と保育士が伝えると「きょうも、あしたもする。だって、おへやきれいなほうがいいから」 そう言って玩具棚をピカピカに拭き、鉛筆の跡は消しゴムで消して綺麗にしていました。

異年齢で過ごす中で、年上のおともだちがすることを何でも真似てやってみたい、好奇心旺盛な Sくん。たくさんの経験から、考え、感じ、学んでいます。

「せんせい、ピカピカなった～」と満足そうな Sくんでした



2026年2月そらヴィジブル

見立てる力・なりきる力



Hちゃんはごっこ遊びが大好きです。無いものはあるもので見立て、役になりきった言葉遣いもしています。「おさげしますね～」と店員さんの言葉を真似たり、ままごとの食器を洗った後にパパと水を切る動作をしたり。**ごっこ遊びは、生きていくために必要な力が詰まっています。**模倣力、想像力、思考力、言語力、コミュニケーション能力、ともだちとイメージの共有をし合う力。時には大人も一緒に役になりきって、子どものイメージに合わせて（ここが大事）一緒に楽しむ時間を持つと、さらに豊かな発想に繋がるかもしれません。そらGの中で、Hちゃんを中心にどんどん遊びが展開されていきます。おともだちにとっても、いい刺激になっています。